手取公園の令和元年度管理状況

施設所管課	土木部公園緑地課
施設管理者	白山市(代表者 白山市長 山田 憲昭)
指定期間	平成30年4月1日~令和5年3月31日
	①運動施設利用者数については、少なくとも現状の水準を維持します。 ②利用者アンケートによる満足度において、利用者サービスは引き続き 95%以上を維持し、施設の維持・管理は、95%以上に高めます。

1 中期経営目標達成に向けたサービス向上・利用促進等の取組

(1) 実績

	項目	実施内容
1	サービス向上・利用 促進	 ・平加園地において、関係団体や地元町内会と連携し、 松林再生のための活動を実施 (参加人数のべ210人) ・ウォーターガーデンプール駐車場の不足対策として、 地元企業と連携して、仮設駐車場を設置 ・新たな取り組みとして、プール営業中の休日に地元社会 福祉法人と連携し、かき氷を販売 ・平加園地において、バーベキュー用具や運動用具の 貸出を実施 ・窓口係員に地元に精通した職員を配置し、利用者への 速やかな対応
2	広報活動	・白山市HPでの掲載 手取公園の情報を白山市HPで提供

(2) 令和2年度における取組内容の見直し等

・受付の対応を丁寧・迅速に行い、利用者サービスの向上を図る。

2 中期経営目標の進捗状況

	測定指標	H26-28年 度 (基準値)	H29年度	H30年度	R1年度	前年度比	基準値比	H34年度 (目標値)
(1))運動施設利用者数	64, 502人	57, 908人	59, 144人	56, 134人	94. 9%	87. 0%	65,000人
(2))貸館稼働率							
(3))利用者アンケート における満足度							
	利用者サービス	96. 3%	100. 0%	100.0%	100.0%	0ポイ	3. 7ポイ	95. 0%
	施設の維持管理	91. 7%	100.0%	100.0%	100.0%	0ポイ	8. 3ポイ	95. 0%

[※]基準値は中期経営目標における基準値

<利用者数、貸館稼働率など利用指標に係る対前年度増減理由>

指標	対前年度増減理由	対基準値増減理由	
利用者数	プール利用の減(7月の悪天候)	プール利用の減(7月の悪天候)	
貸館稼働率			

<利用者アンケート結果(平成31年4月~令和2年3月実施 有効回答数52件)>

項目	回答				
	良い	概ね良い	やや悪い	悪い	
利用者サービス	94. 1%	5. 9%	0.0%	0.0%	
施設の維持管理	77. 1%	22. 9%	0. 0%	0.0%	

3 施設等の維持管理

	<u> </u>
項目	実施内容
(1) 清掃	・日常清掃:週1回 ・公衆トイレ日常清掃:毎日1~2回
(2) 設備保守点検	・塩素滅菌装置:年5回 ・テニスコート夜間照明:年1回 ・浄化槽設備点検:年3回 ・プールろ過装置点検:年1回
(3) 植栽維持管理	・日常業務として週5回、年180回実施 ・年2回花の植え替えを実施
(4) 警備	・駐車場管理を7~8月土日祝日を中心に実施 (ウォーターガーデンプール)
(5) 小規模修繕	・倒木の可能性がある樹木の伐採、遊具修繕など

4 管理運営体制

項目	実施内容
(1) 緊急時の対応・安全 管理などの危機管理	・プール管理のための講習を実施 ・危機管理マニュアルの策定 ・消防訓練の実施 年1回
(2) 個人情報の管理状況	・基本協定(個人情報の取り扱いに係る特記事項)に基づき、 適正に管理

5 収支状況

(1) 使用許可等の状況

(単位:件)

項目	許可件数	不許可件数	不許可理由
テニスコート	25	0	
合 計	25	0	

(2) 使用料の収入実績(利用料金の収入及び減免の状況)

(単位:千円)

項目	収入額	減免額	減免理由
テニスコート	68	0	
合 計	68	0	

(3) 収支決算

(単位:千円)

収 入		支 出	(平位: 111)
指定管理料	14, 875	人件費	3, 465
利用料収入	68	光熱水費	2, 079
自主事業収入	122	修繕費	975
その他(市費)	7, 491	緑地等施設管理費	13, 139
		その他	2, 898
合計 ①	22, 556	合 計 ②	22, 556
収支差額 ①一②	0		

6 利用者からの意見、苦情、要望

年 月	内容	対 応
令和元年8月	害虫の駆除	対応済
令和元年6.8.10月	危険樹木の撤去	対応済

7 事故、故障等

年 月	内容	対 応

8	その他報告事項など	

8	その他報告事項など

9 評価結果

評価項目		所見(工夫・改善点)
(1) 中期経営目標の達成に向 けたサービス向上・利用 促進等の取組	В	・地元に精通した職員を窓口配置し、利用者の要望に迅速に対応している。・バーベキュー用具や運動施設用具の貸出を行い、施設の利用促進を図っている。・プール内での飲食物販売など、来園者の利便性向上に取り組んでいる。
(2) 施設等の維持管理	С	・地元ボランティア団体と連携した植栽管理を行っている。・プールの利用者が多い時期に交通整理等警備強化を行い、快適な環境や来園者の安全・安心の確保に努めている。
(3) 管理運営体制	С	・非常時の連絡体制やマニュアルが定められ、 安全対策が適切である。
総合評価	В	・施設の設置目的にあった管理運営がなされており、 今後もノウハウを活かした管理や、さらなる利用 促進への取り組みを期待する。

〇 評価基準

A (優) : 仕様書等に定める水準を大いに上回っており、その結果、優れた実績をあげている

B(良):仕様書等に定める水準を上回っている

C (可) : 概ね仕様書等に定める水準どおり実施されている

D (不可): 仕様書等に定める水準を下回っており、改善を要する部分がある

〇 総合評価

A (優) :優れた管理運営がなされており、かつ、十分な実績をあげている

B(良):優れた管理運営がなされている C(可):適正な管理運営がなされている

D(不可): 改善が必要である

10 助言・指摘事項

・自主事業を増やすことで利用者の増加を促すこと。

・アンケートを積極的にとり、利用者の意見を反映させた管理に努めること。